



くにさき学

せかいのうぎょういさん

⑥ 世界農業遺産

くにさき はんとう うさちいき
1. 国東半島・宇佐地域が

せかいのうぎょういさん ひと
世界農業遺産に認められるまで

がっこう と く
2. 学校の取り組み

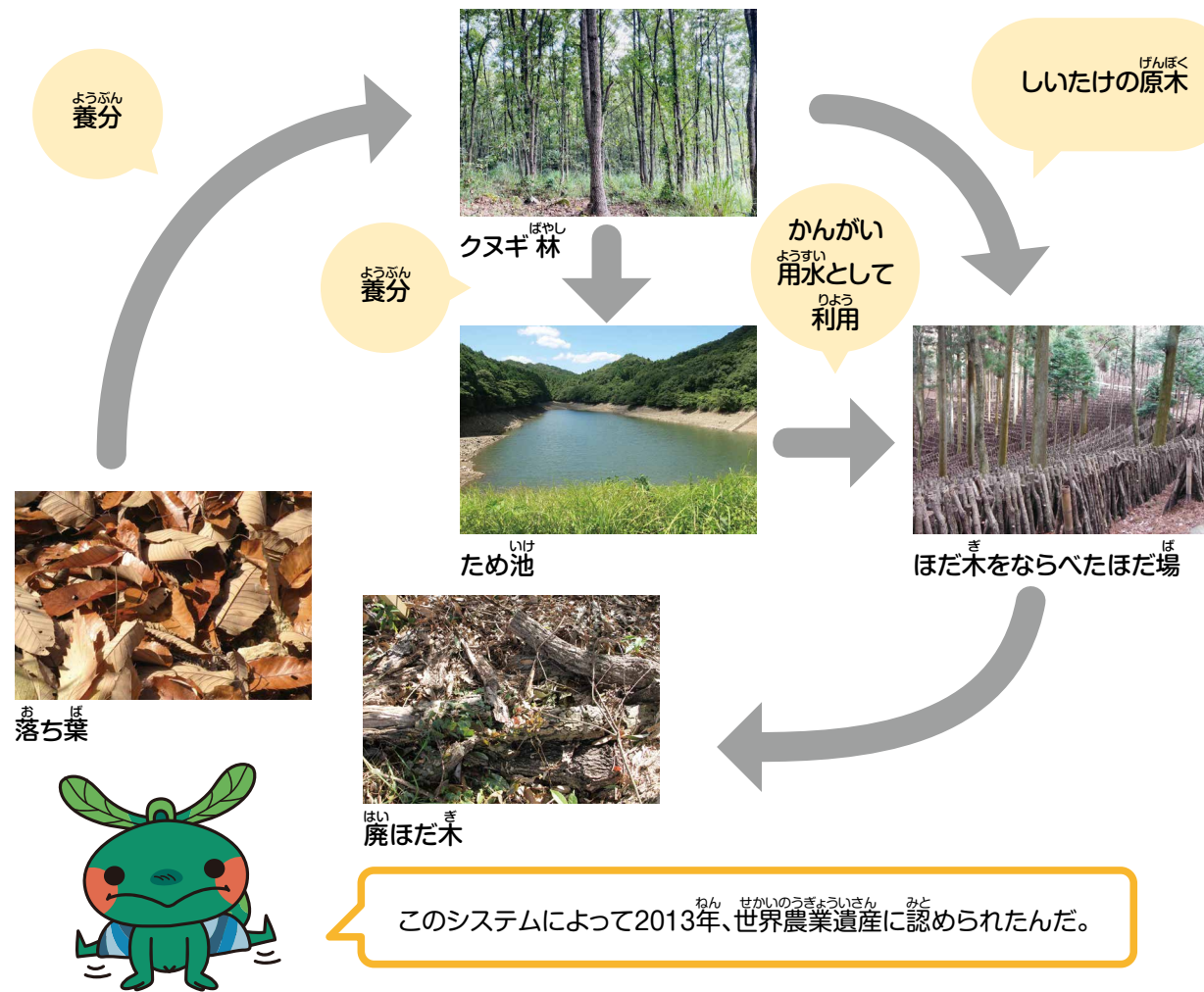


国東半島・宇佐地域が世界農業遺産に認められるまで

国東は、昔から水の確保が難しい土地でしたが、多くのため池を水路でつないで水を確保してきました。また、クヌギ林を管理し原木しいたけ※1を生産して、山の状態を良好に保っています。このような、ため池とクヌギ林によって維持されている農林水産業のシステムが評価され、「クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環※2」として、世界農業遺産に認められました。

※1原木しいたけ：森の中で自然栽培されたしいたけ ※2循環：一回りしてもとに戻り、それを繰り返すこと

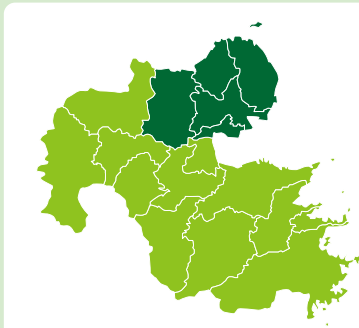
クヌギ林とため池群による農林水産循環システム



このシステムによって2013年、世界農業遺産に認められたんだ。

世界農業遺産とは？

世界農業遺産は、世界的に重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域(農林水産業システム)を、国際連合食糧農業機関(FAO)が認定する制度です。(引用：農林水産省ホームページ)



【国東半島・宇佐地域】
 国東市、豊後高田市、
 杵築市、宇佐市、姫島村、
 日出町

国東半島・宇佐地域が認定された理由

クヌギ林

国東では古くから、クヌギを利用した原木しいたけ栽培が行われています。これにより、クヌギ林の伐採と再生が繰り返され、森林の環境が良好に保たれて、景観保全にもつながっています。

ため池

ため池には、農業用水を確保して水害を防ぐだけでなく、水をキレイに保つ、土に水分を溜める、水辺の風景をつくる、生物多様性を維持するなど、さまざまな役割があります。

昔 水の確保が大変だった

- 尾根と深い谷が多い
- 川が短くて急
- 平野が少ない・狭い
- 雨が少ない
- 水はけのよい土壌

11世紀 ため池が造られるようになる

雨水を溜めて農業用水として利用したんだ。

19世紀 ため池の整備・連携

上流と下流のため池どうしをつないで地域全体の水不足を解消し、安定して効率的に水を供給できるようになったんだよ。

ため池どうしをつないだ様子

- ①-1
- ①-2
- ①-3
- ②-1
- ②-2
- ②-3
- ③-1
- ③-2
- ③-3
- ③-4
- ④-1
- ④-2
- ⑤-1
- ⑤-2
- ⑤-3
- ⑤-4
- ⑥-1
- ⑥-2

世界農業遺産で取り組んでいる作物



クヌギの幹を原木として使用する「乾しいたけ」、ほだ木には使用しないクヌギの枝が原料となる「茶道用の炭」、国東だけで生産された量の原料となる草「七島イ」、厳しい基準をクリアしたお米「世界農業遺産米」が作られているよ。



乾しいたけ



茶道用の炭



七島イ



世界農業遺産米

次世代へ継承するための取り組み



ウォーキングコース



ウォーキングの様子

世界農業遺産を多くの人に知ってもらい、その良さを感じてもらえるようにと作られたのが、世界農業遺産のウォーキングコースだよ。

学習会を開催したり、ウォーキングコースの看板を設置したりする取り組みが行われているんだ。



学習会の様子(しいたけのコマ打ち体験)



看板の設置

350年以上も歴史のある七島イは、量の他にも、国東の貴重な民芸品になっているんだ。



世界農業遺産米は、ブランド米としての品質の基準がたくさんあって、作るのがとても難しいんだよ。



国東の世界農業遺産について、QRコードからアクセスして、もっと詳しく調べてみよう!



学校の取り組み

国東半島・宇佐地域は「水」の確保が困難な地域でした。この困難を乗り越えるため、私たちの先人が知恵と工夫により築いた「クヌギ林とため池がつなぐ農林水産循環」について、国東市の学校では地域の方々の協力を得ながら学習しています。そして毎年、児童・生徒が学習の成果を発表しています。

学校での世界農業遺産の学習

ため池学習



国東半島には、どうしてため池がたくさんあるのかな？



しいたけは「農林水産循環」と関係があるのかな？

しいたけ学習



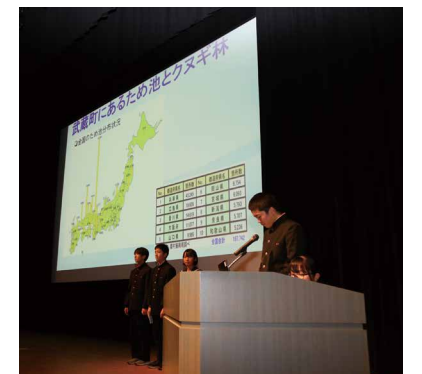
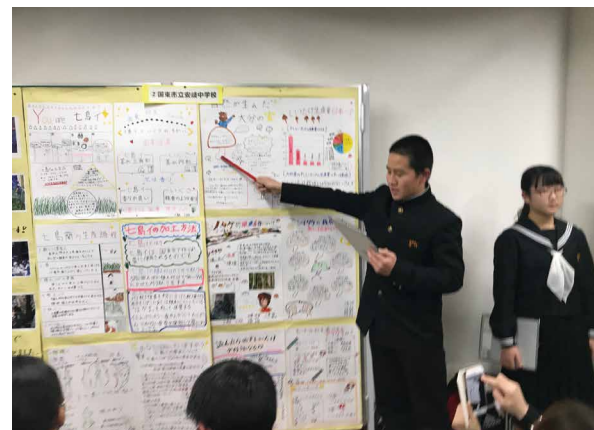
七島イ学習



七島イは、どんなものに使われているのかな？



学習発表



- ①-1
- ①-2
- ①-3
- ②-1
- ②-2
- ②-3
- ③-1
- ③-2
- ③-3
- ③-4
- ④-1
- ④-2
- ⑤-1
- ⑤-2
- ⑤-3
- ⑤-4
- ⑥-1
- ⑥-2

ちゅうがっこう せかいのうぎょういさんがくしゅう 国見中学校での世界農業遺産学習の例

世界のうぎょういさん くにさき ひと 世界農業遺産と国東の人

くにさきちゅうがっこう 国東中学校

●メインテーマ：世界のうぎょういさん げんじょう ちいき ひと いま きも 世界農業遺産の現状と地域の人々の今の気持ち

●サブテーマ：

- 自然（動植物）保護・環境保全について
- 地域の魅力発信・人材育成 について
- 農林水産物について
- 郷土料理・食文化について
- 神仏習合・六郷満山文化について
- 民俗行事・芸能について



●学習・発表

- 世界のうぎょういさん しょうがっこう でくしゅう したことや、これから調べたいこと、くにさき市外の ひと し 人に知ってもらいたい国東半島の伝統文化や魅力などを 考 える
- 高校生～お年寄りまで、アンケートを実施
- ゲストティーチャーによる 講演・アドバイス
- 学習成果の発表
- くにさきはんとらさきいき 国東半島宇佐地域をモチーフにしたモザイクアートの制作



くにみさいはっけん せかいのうぎょういさん がくしゅう 国見再発見～世界農業遺産を学習して～

くにみちゅうがっこう 国見中学校

●学習・発表

- ゲストティーチャーの 特別授業
- 世界のうぎょういさん 世界農業遺産について
- のうりんすいさん じゅんかん 農林水産の循環システムについて
- せんじん ちえ 先人たちの知恵について
- ため池見学
- ステージ発表
- とて うた せんぼん 干本つき踊り



ふるさと再発見 ～世界のうぎょういさん せかいのうぎょういさん についての調べ学習～

しせいがくえん 志成学園

●メインテーマ：ふるさと再発見

●サブテーマ：

- くにさきはんとら 国東半島の気候とため池
- ぜんこく だいひょう 全国を代表するしいたけ栽培
- こくないゆいつ 国内唯一の七島イ栽培
- のうきょうぶんか 農業文化と食文化
- むさしまち 武蔵町にあるため池とクヌギ 林
- のうきょう げんじょう 農業の現状と将来への継承
- 学習・現地調査・発表
- インターネットや図書館で調べる
- ちいき ひと 地域の人とのふれあいを通して 学習 する
- ゲストティーチャーによる 講話・ものづくり体験
- ちいき ひと きょうりょく 地域の人 の 協力 で、しいたけを使った郷土料理の調理実習
- しいたけの駒うち体験
- ため池ウォーク
- ぶんかさいやPTAで発表



ふるさとの魅力発見! 「国東食材 をめしあがれ」

あきちゅうがっこう 安岐中学校

～食と色彩のコラボレーション～

●テーマ：食と色彩

●学習・体験・発表

- ため池の見学と講演を聴く
- 「国東の食を探す」調べ学習をする
- 「国東の色・いのちの色ってどんな色」の体験学習
- 「ふるさとの魅力発見!国東の色・自分の色」をテーマとした美術作品の 鑑賞、講演を聴く
- 「世界のうぎょういさん なか しつとう いろ へんか ちか へんせん 世界農業遺産の中の七島イ～色の変化と価値の変遷～」を聴く
- 「国東食材絵文字」を制作
- げんだいばんきょうどりょうり 現代版郷土料理「ジラスパスタ」の企画調理
- しんりんたいけんがくしゅう 「森林体験学習」で、妙見山に登る

